



2018年(平成30年)創刊
一般財団法人 燈和会
〒849-0904 佐賀県佐賀市金立町薬師丸997番地1
☎ 0952-65-4216
FAX 0952-65-9650
✉ admin@touwakai.jp
http://touwakai.jp/

燈輝新聞



優益のチカラを食卓へ
通常購入 14,800円(税込)
定期購入 11,800円(税込)
内容量:720ml
賞味期限:製造日より半年
保存方法:要冷蔵10℃以下



全国の普及活動所より
お求め頂けます



燈和プロジェクト

上津江の大自然の中で実施 「大人の林間学校」

リセットする空間の提供

8月6日、7日に「大人の林間学校」を実施した。
燈和プロジェクトとして、大分県の拠点で初となるイベントだ。
この日、日田市では、連日気温が35度を超えていたが、廃校がある山間の上津江では、時折吹く風が心地良い天気となった。
1日目は、男性と女性に分かれての校内清掃。夕方からは上津江の景色を見ながら、近くの温泉へ汗を流しに行き、良い具合にお腹が空いたところで、益膳鍋。食後には、益蓬蒸で疲れた身体をリフレッシュ。就寝前には、天体観測。満天の星空に歓声が起こった。
2日目は、スッキリと目覚めた後は、七色食を食べ、山野講師による益摩癒の講習。昼食を食べ、世界の異常気象をテーマに、私達がこれから先、何を、何に備えておかなければならないかなど、燈和プロジェクトの意義と今後のビジョンについて講義。
理事長は「今の私達に出来る精一杯を、日々の中でやっていきます。また、参加された皆さん全員でより良いものを、共に作り上げていきたいと思います。」と話した。
今後はプレオープンに、向けて準備を進めていく。



益摩癒



益蓬蒸



益膳鍋

参加者の声

題して『大人の林間学校』行って参りました。燈和会の廃校再生プロジェクト第一号、大分県日田市上津江町の旧津江小学校で、一泊二日の清掃・体験・研修である。
約半年前、雪の中初めて廃校に足を踏み入れた。何年も使われることなくほったらかしの状態。人のいなくなった学校ってこんなになるんだ。寒い上に寂しい、暗い汚い。けど確かに数年前までは子供たちがいた名残があたりこちらに見てとれる。この状態からよみがえらせるのだ。いつまで経っても期待よりも不安のほろろが大きいのは事実である。関西在住の為、それからは一度だけ掃除をしに行けただけで林間学校となった。
晴天、到着！久しぶり、津江小学校！ん、明らかに何かが違う。前回と違う。あ、息づいてる！現地で何度も何度も息を吹き込んで下さった方達の努力の賜物が。目の前に鎮座していた。中に入ると同じ建物とは思えない程明るくなった。別に照明が増えたわけでもなく。晴天だから。という感じでもなく。今夜寝る教室には畳ベッドが並べられ、益蓬蒸の部屋も出来上がっていました。本当に有難うございます。

さあ始まりだ。まずは校内の清掃。勿論まだまだやることは山盛り。皆で、汗だくになりながら、色んな場所の掃除をした。あんなに楽しい掃除の時間はない。ハードだけど楽しかった。
次は汗を流しにお風呂へ。まさしく小学校の林間学校。入浴時、皆で初めて裸になることへの恥ずかしさや、わーきゃー言いつつ入ったなあと思いつつ出た。もうわーきゃー言うこともないが(笑)
さて、いよいよ晩御飯。給食室が立派で素敵なのだ。勿論益膳鍋！また汗かき、ふうふう食す。ここで、益膳レストランがオープンしたら。想像しながら食べると、いつもと違った。人がワイワイ楽しそうに御飯を食べる姿が、見えたような気がした。
お次は益蓬蒸でデトックス。スタッフとして動くことで改善すべき点を探すこと。私は今夜はスタンプ。
一日の終わりに夜空を見上げた。満天の星。つこういうこと。空一面にビクビクするほどの星。いつも眺めている空と同じとは思えない。声も出ないくらい綺麗。天の川もはっきり見える。あ、流れ星！皆一個は観れたよう。流星群でもないのに、皆で6個位確認できたみたいで。いつも空がこのくらい綺麗だ



と、流れ星観れるんだろ。なあ。ただただ星空を眺める。未来の為にこの星空を残したい。観てあげたい。そんな想いがこみ上げてくる夜空だった。夜の小学校で寝る。初体験。二日目、清々しい目覚め。朝食は七色のエネルギー朝ごはん。免疫を高め脳を活性化させるという。朝からご飯が美味しい。私にとっては珍しいこと。ラストスパート、益摩癒の研修。免疫力と代謝機能を正常化させる全身摩擦マッサージを習得すべく、勉強。健康の為、自分もせっせと擦り擦りしよう。
最後に燈和会のビジョンについての講義を聞いて終了。お昼ご飯を頂いて、片づけて、大人の林間学校は閉講。山奥の廃れた学校をよみがえらせる。心と身体のリフレッシュ。大自然に包まれながら、出会い、はしゃぎ笑いあう。そんな場所になりつつある津江小学校。沢山の人が集う日を。お迎えできる日を夢見て、完成まで楽しみにお手伝いしていきます。まだまだ夢広がる。やれること、できること、一杯ある！さあ、学校へ行こう！
新谷 明子

燈和ニュース

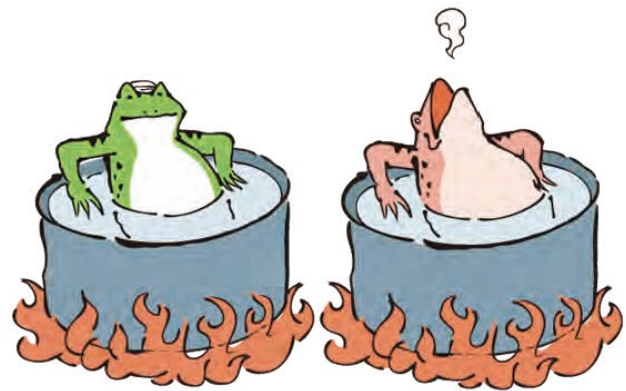
プレオープンに向けて準備が進む

進捗状況

廃校再生プロジェクトの第1号、大分県日田市上津江町の旧津江小学校を昨年11月から、準備の為に、佐賀の事務所と往復。また、12月(極寒)には、燈和プロジェクト会員の方たちと共に、学校の清掃を行ってきまし

ゆでガエル理論

「ゆでガエル理論」とは、カエルを熱湯の中に入れると驚いて飛び出しますが、常温の水に入れて徐々に熱すると、カエルはその温度変化に慣れていき、生命の危機と気づかないうちにゆであがって死んでしまうという話です。ゆっくりと進行する危機や環境変化に対応することの大切さ、難しさを戒めるたとえ話の一種。



危機や環境変化への対応は？

私達は、今後、加速する少子高齢化や世界規模による地球環境破壊問題、食糧問題等の諸問題を解決し、安心して暮らせる環境を作る仕組みと制度を作り出しました。その歳月の中でたくさんの方々との出会い、数多くの議論を繰り返して行い、出来上がったのです。中でも、10年の歳月をかけて国産生益の栽培に成功された方々との出会いは、さらにプロジェクトを加速させました。

灯和プロジェクトは全てが0(ゼロ)からの始まりであり、賛同して下さった方々の強い絆によって構成されます。そこで、生益の生産を国産化し、生益栽培を通じて過疎化する地域を拠点に、また過疎地にある廃校を生産拠点として問題解決に着手していきます。そして、日本人が持つ和のチカラによって、助け合い、仲間をつなぐ「HSCA(人の和における社会貢献活動)」を構築し、解決していきます。



各プロジェクト参加者の協力を得て

皆さんの手によって、生まれ変わっていています。ありがとうございます!!

全国の過疎地を生益の栽培拠点へ…全国の廃校を生益生産拠点へ

燈和プロジェクト推進会員募集のお知らせ

活動内容

一般財団法人燈和会は、これからの少子高齢化社会に備え、過疎化対策、貧困化対策、自然環境保護事業、伝統文化の継承事業を主として推進している団体です。日本では、少子高齢化社会を迎え、医療費の高騰が懸念されています。漢方の国内需要の約90%が中国より輸入。日本に於いては平成25年度あたりから生産の取組みをしてはいるものの生産技術、品種、生産価格等の問題により生産者は増えません。又、生産品種の原資は各国の法律や規制(ワシントン条約)等により限られた品種しか生産出来ません。

当会は、生益の生産を国産化する為に、生益栽培を基幹事業として生益の特質を最高に引き出し、地域に貢献したいと考えています。

既に日本では生産が困難とされる第一級生薬「天麻」を唯一単独で国産化に成功、更に良質で高価な生益200種以上を土壌や気候を調べ地域別に栽培可能である事が判明しました。世界が混迷する中、理にかなった漢方の需要は欧州圏では年々高まっています。私達は輸入国ではなく生産国に向け、未来に残す財産作りをしなければならぬと考えます。それを過疎地に展開するのは理想ともいえますし、その活動は過疎地の民衆の総意によって成すべきものと思います。これこそが未来の友に残せる財産だと私達は確信しています。

募集趣旨

- 漢方の原料にもなりうる生益を過疎地で栽培し、ファームや医療・福祉・保養・スポーツ施設等を運営していく「生益の町づくり」に取り組んでいます。
- 未来に繋げる生益の森づくり
300年続く山菜蓂(サンシュユ)の森づくりを全国の過疎地で展開します。
- 未来に備えるプロジェクト推進の人材の発掘と育成
(生益生産者、研究者、文化・技術継承者等)
- 多くの社会問題の解決に取り組む民間団体との協力体制の構築
- 益匠公益ネットワークの構築
(ふるさとの大地の恵みを取り戻し、地域の未来を支える町づくり)
- 大自然の中に老若男女が生涯安心して暮らしていける雇用や生活環境づくりを目指します。

この想いに共感を頂ける全ての方の参加をお待ち致しております。

燈和プロジェクト推進会員募集要項

会員種別	入会金	年会費	登録特典
(1)推進会員	¥12,000	¥0※2	燈和プロジェクトの概要、プロジェクト推進活動の概要などの詳細はホームページからご覧いただけます。下記のURLまたはQRコードを活用下さい。 (会員登録後、詳細は会員専用ページにてご覧下さい。開設2018年1月1日より) ①燈和プロジェクトメンバーズカード※1 ②プロジェクト推進会員の活動シール※1 ③入会者全員にもれなく【12種生益エキス配合の優益生酵素】1本プレゼント¥14,800相当品(送料当会負担) ※1 登録特典①②は2018年1月1日より随時発送 ③は登録完了後、随時発送予定です。※海外は対象外 ※2 当会ホームページに掲載希望の方(1)(2)年会費12,000円
(2)正会員	¥12,000	¥0※2	
(3)法人会員	¥50,000	¥12,000	
(4)賛助会員	¥50,000	¥12,000	
(5)名誉会員	¥30,000	¥12,000	



燈和プロジェクト入金専用口座

入会金は口座振込のみとなります。

ゆうちょ銀行から:
記号17700 番号18168601

ゆうちょ銀行以外:
店名 七七八(ナナナナハチ)
普通1816860

口座名義: ザイ)トウワカイ

振込手数料は振込者のご負担

やくま 益摩癒 特集

誕生秘話

益摩癒は、「医学博士 國嶋貴八郎 自然良能力治療法 摩擦運動療法」の根幹としています。

その経緯は、2018年2月に神戸の「暮らしのサイエンス」を主幹されている中村淳子先生と出会うにあたり、そこで長年中村淳子先生を師事し、学んでこられたお弟子様で山野暖佳様との出会い。

その時実際に、この摩擦運動療法を体験したことに始まります。話しよりも、体感が人を動かすのは世の常です。この全身摩擦マッサージの持つ特質は、意外なもので、私たちが目指す健康寿命向上の取組みに、相応しいものでした。

少子高齢化に向かう日本社会の医療貢献に、繋がる必要不可欠な健康法の一つとなることを確信したのです。老若男女問わず誰もが、簡単に習得でき、大きな設備投資など必要なく、どこでもでき、私たち自身が病気になるにくい身体が、日々に作られてい

歴史

昭和前期ごろまでは、結核は不治の病と言われ、その治らない結核患者治療の為に、故國嶋貴八郎博士（元薬師山國嶋病院院長）が、肺を助けるために研究され、摩擦治療を開発。その臨床結果「結核は治らない」から治る方向に、怖い病気から解放されていきました。

「運動」と「心」を骨子とした療法は、結核ばかりではなく、様々な疾病に有効な臨床データを得、当時「自然良能法」「國嶋医学」と唱えられ全国に広く普及しました。

良能摩擦は、その「運動」分野のひとつで、自然良能法の重要部分をなしているものです。



お近くの普及所よりお求めいただけます。

摺摺摩布 1枚

(使用説明書付き1冊)

...2,000円

摺摺摩布 2枚

(使用説明書付き1冊)

...3,000円

特質

現代は生活習慣病が様々な形で現れ、私たちの健康を生命を、蝕もうとしています。自然治癒力を高める為にも、健康を維持する為にも、自然良能法・良能摩擦は効果がこれからの少子高齢化には必要不可欠なものとなるでしょう。

●皮膚の分泌、発汗作用、ガスの代謝、体温調節などを活発にする傾向性。

●皮膚表面を清潔にすることで、肺とかかわる皮膚呼吸が活発になる傾向性。

●皮下にある網のようになっている動脈と静脈との入れ替わりをする毛細血管を適度に刺激して、心臓や肺、脳髓に集まりがちな血液を抹消へ配分、心臓、肺、脳などに負担をかけづらい傾向性。



漢方薬剤師一寸話

第三話 「食と行動」



漢方相談 あうん堂薬局 漢方薬剤師 梅田 秀男さん

に、食が非常に関係しているという事実なんです。これは紙面だけで言えるものではないのは充分承知していただきたいと思います。

皆様こんにちは、花火大会も終わり、お盆も終わり、夏休みも残りわずかになり、セミの鳴き声も一時の激しさはなくなり、夕方ツクツクボウシが夏の終わりを告げています。私は少なからず畑を持っています。よし今年こそはと思うのですが、やはり雑草に負けました。

この夏も熱中症のことが何回も話題になりましたが、私は何か変に思います。私の若いころはこんなに倒れていなかったはずだが、最近になってなぜこんなに倒れるのか不思議に思います。

私はこの夏日曜日に、外壁工事や薪づくりなんか汗だくで動いています。体調管理について、ある実験をしながら動いています。またご報告したいと思っています。

さて、食を考える前に、是非とも皆さんにお伝えしたいことがあります。それは意思と言いますか、考えと言いますか、思ったこととそれを行動に移すこと

1. 低血糖症と反社会的行動(砂糖の取りすぎ)
2. ビタミンとミネラルによる行動の改善
3. 過少性栄養不良と過剰性栄養不良による脳への影響
4. リン酸添加物と暴力的行為
5. マグネシウムと行動障害
6. 銅と攻撃行動

7. チアミンと衝動コントロール不良
 8. 鉄欠乏と貧血と認知機能と衝動性
 9. 必須脂肪酸の欠乏と注意欠如障害
 10. 血管作用物質と行動障害
 11. 微量元素と行動障害
 12. 行動障害における微量元素の役割
 13. アルコール中毒
 14. 薬物乱用
 15. 食品添加物
- 等々について書かれています。
- アメリカをはじめ日本でもそうですが、急激な食品の変化に対して、どのように考えて行けばよいのか、問題を提起しています。
- 私もお客様との話の中で、食についてお聞きしていますと、人それぞれに偏食があり、病気との関連が疑われるものも、多々あります。
- 「一言メモ」その①
- 陰陽という考え方。これは宇宙森羅万象を陰と陽にわけるとのことです。皆さん次回までに自然界にあるものを分けてみてください。
- ※これから食養生について書かせて頂く中で漢方独特の言葉が出てきます。それらを簡単に「一言メモ」で、ご説明します。日本の古来よりの、生活習慣にも、溶け込んでいるものも多くあります。

益蓬蒸コーナー

